

編集後記

年報『真宗文化』第二五号をお届けします。

本号には、第四七回光華講座の本庄良文先生の講演録を掲載することができました。本庄先生は、インドの教理研究で大きな業績をあげておられる先生ですが、今回は浄土宗宗祖法然上人の生涯と思想を、和歌を通して明らかにしてくださいました。本庄先生には、ご多用の中、講演録にお目通しいただきありがとうございます。衷心より御礼申し上げます。

また、今年度の委嘱研究員名和隆乾氏、横山剛氏の論文を掲載します。初期經典の四無量心を、先行研究を踏まえて丁寧に見直す名和論文、最新の写本研究を踏まえて中観五蘊論を一から整理しなおす横山論文という、二人の若い研究者の力作をお届けします。

前号に引き続き、当研究所の加治所員による『義足経』の翻訳研究を掲載させ

ていただきました。加治所員が主催する漢訳仏典研究会には、名和研究員、横山研究員も参加しています。この点で本研究所の研究成果の一端でもあります。

聖典読書会、聖跡巡拝も、参加いただいたみなさまのご協力のもと、盛況に開催することができました。みなさまに御礼申し上げます。

なお、阪本（後藤）純子先生を講師にお迎えした第四十八回光華講座の講演録と、委嘱研究員清絢氏の論文は、次号にて掲載を予定しております。（CO）

真宗文化 第二十五号

平成二十八年三月一日 発行

京都光華女子大学

発行 真宗文化研究所

所長 一郷正道

京都市右京区西京極葛野町三八
電話 〇七五-〇三三-五三八三（直）

E-mail shk@mail.kokac.jp

URL <http://www.kokac.jp>

印刷 協和印刷株式会社